

英作文ライティング 文の組み立て方がわかる

 取り組む時間
20
min.

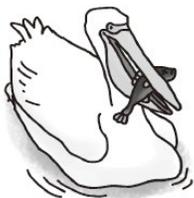
POINT

【文の組み立て方】

- ① 英文を書く時には、主語と動詞をまず決める。
必要に応じて、動詞の後に目的語 (O) または補語 (C) を置いて、文の骨組みを作る。
- ② 修飾語句で説明を加える。何を修飾するかによって、語句を置く位置を決める。
・形容詞は、原則として名詞を前から修飾する。
・まとまりのある語句の場合は、名詞を後ろから修飾する。

Warming Up

- 1 ペリカンについて説明します。メモに従って、下の英文の空所にWORD LISTの [] から適する語を選んで書きなさい。



Memo1	動物の説明 Pelican(ペリカン)
・動物名	(ペリカン)
・体の特徴	(大きな*のど袋のついた長い*くちばし)
・特徴的な行動	(魚を獲ること)
・具体的に	(1日に2キロの魚を食べる)
・生息地	(湖)
・コメント	(*野生のペリカンを見たことがない)

*「のど袋」 pouch 「くちばし」 bill 「野生の」 wild

◎ 実際の動物をイメージしながら書いてみよう。

動物名⇒	I am going to talk about pelicans.
体の特徴⇒	The pelican () a () bill with a ().
特徴的な行動⇒	It ().
具体的に⇒	It () two kilograms of fish a ().
生息地⇒	It () in lakes.
コメント⇒	I have never () wild pelicans.

WORD LIST [big pouch catches fish eats lives long seen day has]

- 2 同様のテーマで発表します。メモに従って、次の動物について説明しましょう。
下の英文の空所に適する語を書きなさい。



Memo2	動物の説明 Cheetah(チータ)
・動物名	(チータ)
・体の特徴	(*獲物を獲るための*鋭い*爪)
・特徴的な行動	(走るのが速い)
・具体的に	(すべての動物の中で最も速く走る)
・生息地	(*サバンナ)
・コメント	(チータを見にアフリカに行きたい)

*「獲物」 prey 「鋭い」 sharp 「爪」 claw 「サバンナ」 savannah

◎ 主語と動詞を意識しながら、修飾語句をつなげて文を組み立てよう。

動物名⇒	I'd like to () () cheetahs.
体の特徴⇒	The cheetah () () claws () catch prey.
特徴的な行動⇒	It () ().
具体的に⇒	It () () of all the animals.
生息地⇒	It () () savannahs.
コメント⇒	I () () () () Africa to see one.

何かを説明していく時には、最初にまず特徴を伝え、それを補足する流れで説明していこう。補足する時は、具体的な数字で紹介したり、ほかのものと比較したりすると、より特徴が伝わりやすくなる。

Useful expressions 動物の特徴など、具体的に何かを説明する時に使える表現

- 「~のついた…」: The elephant is an animal **with** a long trunk. (象は長い鼻を持つ動物だ)
- 「…でいっぱい…」: The zoo was **full of** children.
(その動物園は子どもたちでいっぱいだった)
- 「大量の…」: Cows produce a **large amount of** milk. (ウシは大量のミルクをつくり出す)
- 「…リットルの～」: My dog drinks three **liters of** water every day.
(私の犬は毎日3リットルの水を飲む)
- 「1日に」: This animal walks ten kilometers **a day**. (この動物は1日に10キロ歩く)
- 「…分間で」: The fish swam two hundred meters **in two minutes**.
(その魚は2分間で200メートル泳いだ)